

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念である「一人一人の生活を尊重し、いつまでも心豊かな暮らしが行えるよう、介護、医療を提供します」をもとにケアを行っているが、「一人一人の生活」とは何かを常に考えていく必要がある。	新しいその人らしさの発見ができる。	①定期的なケースカンファレンスを継続して開催し、職員間で気づきや提案を発表する。 ②カンファレンスで話し合われたケアの方法等を実践し、入居者の変化をとらえ、情報を共有していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を事務連絡的な議題ではなく、連続性のある会議に深めていく必要がある。	運営推進会議を連続性のあるものにしていく。	①各参加メンバーが忌憚なく意見を出し合えるよう「意見交換」ができるように進行をおこなう。 ②意見交換で「課題」があれば、次回会議での検討課題として取り上げ、解決の方法等の意見交換を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。